

2025 年度 関西学生チャレンジテニストーナメント 要項と注意事項

日程 ダブルス 6月14日(土).15日(日)、21日(土).22日(日) 予備日 28日(土)
シングルス 6月29日(日)、7月5日(土).6日(日)、12日(土).13日(日) 予備日 19.20(日)
エントリー期間 6月16日(金)~31日(土) エントリーの支払いまでを行い、エントリー完了とみなす。

受付 会場により受付あり。

会場 各大学テニスコート

試合方法 トーナメント方式 8ゲームマッチ

準々決勝よりシングルス ベストオブ3タイブレークセットマッチ

ダブルス 2タイブレークセットファイナル10ポイントマッチタイブレーク

ボール ヨネックスツアープラチナム

参加資格 次の選手は参加資格を失うものとする。

- 1) 2025年度関西学生春季テニストーナメント本戦に出場した選手又は組。
(ラッキールーザーにて本戦入りしても初回戦時で敗退ならば出場することができる)
- 2) 単、複はそれぞれ独立したものとする。
- 3) 複については春関で本戦に出た選手と予選で負けた選手で組むことはできないが、予選負けのペアは組み替えることが出来る。

ウォームアップ 試合前5分間プラクティス。練習コートを解放しますが、各大学のコート使用状況に応じて変更する場合があります。**OPに記載しますのでご確認ください。**

審判 JTA TENNIS RULE BOOK 2025年度版に則ったセルフジャッジのみとする。

ウェア JTA TENNIS RULE BOOK 2025年度版に準ずる。尚、アンダー着用は、可とする。

コール 前の試合終了後、15分以内に試合を開始しない場合は失格とする。

応援 今大会は各大学の規定に合わせる。

傷・事故 傷・事故・盗難等、主催者は一切責任を負わない。

各自テニス保険に加入することを勧めます。

コートサーフィス 一切考慮しません。

日程変更・時間変更 日程・時間変更は試験・実験・実習・就職活動・国民体育大会・又はレフェリーが認めた場合以外は認めない。尚、雨天等天候不順の場合は、SNS上の更新情報に注意してください。SNS上での中止が発表された会場は受け付けはありません。電話での確認は一切受け付けない。各ペア・各選手につき一回のみとする。(ダブルスはペアで1回)。**前日の17時まで**に申し出ること。

日程変更があっても7月20日(日)までに完全に終わらせること。

それ以降の日程変更は認めません。

大会初日である6月14日のOPは6月12日12時以降に掲載予定なので初日の日程変更の連絡はそれまでに完了させておくこと。

日程・時間変更は原則として、日程より前に変更すること。

各会場が設けた最大の時間を上限とする。(各会場で異なる)

例) 2月4日 → 2月5日 × 2月4日 → 2月3日 ○

大会初日や特別な理由によりレフェリーが認めた場合等は、例外とします。

会場が日によって変わる場合があります。その場合の日程変更は元のコートレフェリー、日程変更したコートレフェリーの二人に連絡してください。

日程・時間変更手順 1) 相手選手の電話番号を調べる。(2試合ある場合は次回相手も)

相手に連絡を取り、了承を得た後、試合会場のレフェリーに連絡すること。
(電話、SMS の二種類。必ず文面に残すこと) 当日の日程の変更は本人とコートレフェリーと対戦相手の 3者での合意をもって初めて成立する。

2) コートレフェリーに認められたら、決定事項を相手選手にもう一度確認すること。

1) ~ 3) が完了して時間変更が成立する。相手選手と学連幹事の迷惑にならぬよう時間を守ること。尚、日程が変更した場合、時間変更は無効とする。

棄権の連絡も上記同様、コートレフェリー・対戦相手に連絡すること。

注 意 事 項

- ① 傷・事故・盗難等、主催者は一切責任を負わない。各自テニス保険に加入することを勧める。
- ② 雨天等天候不順の場合は、SNS 上の更新情報に注意すること。電話での確認は一切受け付けない。
- ③ 時間変更のために各大学はシステムに各選手の連絡先を登録しておくこと。
- ④ 会場での禁止行為について、各会場でのボレーボレー、応援、ゴミなどについて苦情が増えているので注意すること。コートレフェリーの指示に従わない場合、失格とする。全面禁煙とする。
- ⑤ 試合を撮影する場合は事前に相手選手の了承を得ること。
- ⑥ 遅延に関して。遅延に巻き込まれた場合、コートレフェリーにその旨を伝える。認めるには、遅延証明書が必須。遅延した選手を待つことによって大会運営に支障が出る場合は認めない場合もある。コートレフェリーの裁量によって決める場合もある。
- ⑦ 車の来校に関して。

他大学等会場（所属大学以外の会場）に自動車やバイクで行くことは禁止とする。学生は公共交通機関を利用するようにすること。（自大学には許可された通学手段を用いて良い）。

これに反する場合は該当試合を失格とする。あくまで、選手が加害者になる可能性を減らすためである。保護者・コーチなどの車の同伴は許可しますが、渋滞などでの遅延は認めません。また、大会会場が車での来校を禁じている場合を除き、学生以外の手段は問わない。

⑧ 応援に関して

応援の可否は各会場 OP に掲載している。各会場従うこと。また、**コートレフェリーが悪質な応援と判断した場合、ペナルティを課す場合がある。**

質問場所 kansaigakusei.tennis@gmail.com

※ 大会に関して質問がある場合は上記にメールしてください。